

意見交換会実施報告書

開催日時	平成29年11月22日（水） 午後6時30分～午後8時00分
開催場所	常盤公民館 学習室
出席議員	高橋 正（責任者）、中牧盛登（司会者、報告者） 佐藤 浩樹（記録者、受付等）、小林 治男（報告者） 平林 英市（報告者、受付等）
参加者数	9人
報告内容	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度決算の概要及び事務事業評価について ・自治会からの陳情の取扱いについて ・昨年度の意見交換会において出された意見等に対する回答について
内容 (要望提 言等)	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 10px;"> 信濃木崎夏期大学について </div> <p>○発言 夏期大学の講座は椅子に座って受講できないか。あの場所で受講することに意義があることは承知しているが、平公民館には椅子と机があるため会場を移せば可能ではないか。</p> <p>★回答 高齢化が非常に進むなかで必要な意見である。行政へ伝える。 【行政へ送付】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 10px;"> 国営アルプスあづみの公園について </div> <p>○発言 あづみの公園が閑散としている。お土産屋もなくレストランでは、自動販売機の缶コーヒーを勧められた。直売所も午後3時には閉店しているなど営業努力が見られない。この状態で経営が成り立っているのか疑問である。大町市としては観光の目玉にする気はないのか。</p> <p>★発言（各議員の主な回答内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あづみの公園は国営公園である。本来は大町・松川地区が先に開園の予定だったが、穂高・堀金地区が開園になり経済情勢が悪くなった後、大町・松川地区が開園となった経過がある。国では国民の休息を目的に施設を作ったため、利用さえしていれば採算は基本的に関係ないと説明である。重要な問題だと認識しており、行政へ伝えていく。 ・全国の国営公園でも同様な状況であり、当初の想定より来園者数は少ない状況である。国の事業で都会の人々の休息場所として作ったが、地元としても活用をしていく必要があると考えている。 ・全国17ヶ所の国営公園のうち2ヶ所に視察に行ったが、経営優先というよりも休息を中心としていた。地域の特徴を生かした国営公園には人が集まっている。 ・市にも国にも現状を伝えるが、地域住民の協力も必要不可欠だと思う。来年信州花フェスタが開催される予定であるため地域住民の協力をお願いしたい。【行政へ送付】

○発言

公園周辺の臭気問題もリピーターが増えない要因と思う。また、立川市の昭和記念公園は駅からそのまま行けるため、利便性はだいぶ違うが、この地域ならではの特色を生かした観光地としてのPRが必要であり、地元の直売所や協力していただいている住民とタイアップして地場産品を売るなど、もっとPRしていくべきである。また、自転車のコースもあまり認知されていない。レースとは別に楽しみを伝えていくべきだ。

★回答

行政もうまく国営公園の活用ができていない。例えば信濃大町駅から国営公園やちひろ美術館などを周回する周遊バスがあるが、ルートや周知方法などの改善すべき点について議会としても検証・研究している。貴重な意見として承り、行政へ伝え改善を求めていく。

【行政へ送付】

木崎湖周辺の活性化について

○発言

大町市の観光資源である木崎湖の湖畔周辺が廃れてきている。地元の人曰く、バイパス道路整備の機会を逃したことも一因であり、過去には地元自治会からの反対があったと聞いた。バイパス道路が木崎湖から離れており、観光客も通り過ぎてしまっている。木崎湖の水はきれいでキャンプ場もあり、立派な観光資源である。例えばキャンプ場が有料であることが原因で客離れがしているのではないか。無料で開放することはできないか。

★回答

確かに木崎湖周辺で砕石をとることの話があったが景観上の問題で反対があった。キャンプ場が市の所有地であれば検討する余地はあるが、私有地であるため難しい。トイレの清掃や木崎湖の水質調査などの問題を議会でも取り上げており、課題については、行政へ伝える。

【行政へ送付】

北アルプス国際芸術祭について

○発言

国際芸術祭は今後開催されるのか。ボランティアとして参加したが、作家あつての芸術祭だと思うので、また開催されるのであれば協力したい。

★回答

12月定例会全員協議会にて詳細な評価・分析結果が報告される予定となっている。様々な議論がされると思うが、議会としても芸術祭の検証を行っていく。

【行政へ送付】

○発言

芸術祭期間中に霊松寺で演奏した影武者さんも芸術家として扱ってほしい。

★回答

ご意見として承り、実行委員会（行政）へ伝える。

【行政へ送付】

○発言

公式ガイドブックの字が細かく小さすぎる。わかりやすいものを追求する必要があったのではないか。

★回答

検証の1つである。今後開催するとなれば改善するよう求めていく。議会としても検証を行っていくが、人口減少社会の中で開催間隔もトリエンナーレ、ビエンナーレどちらがいいのかなどの分析や評価を行う。

【行政へ送付】

常盤上一住宅について

○発言

上一住宅の国道沿いの土地が更地になったため、見通しがよくなってしまったことで、防犯上の不安がある。例えばみかん1箱30,000円で買わされた高齢者がいる。

★回答

市役所市民課に消費生活センターがあるため、なるべく早く通報をしていただきたい。

【行政へ送付】

旧大町北高校の跡地利用について

○発言

旧北高の跡地を地元で有効に使えるよう検討できないか。

★回答

所有者は長野県である。現在は大町岳陽高校の部活動で体育館とグラウンドを使用している。後2年間は使うということであり、その後の利用方法は決まっていない。地域の住民の思いや何が必要とされているのかを聞いて、活用をする方策を検討する必要があると考えている。

【行政へ送付】

○発言

防災上の拠点にも使えるような場所になればいいと思う。県と協議はできないか。

★回答

防災マップがあるが旧北高の校舎自体は耐震補強がされていないため危険となっている。そのため旧北高跡地は避難場所として指定されていない。要望として承り、行政へ伝える。

【行政へ送付】

○発言

体育館を利用したことがあるが、体育館の耐震改修は大丈夫か。

★回答

2つのうち、1つは強度があり大丈夫である。

【完結】

防災について

○発言

常盤公民館は避難場所であるが、ガラスが多く大きな地震には耐えられない。常盤公民館に関わらず施設の耐震性や災害時の運営方法などの見直しが必要。自治会も行政任せになっており、災害時にはどう行動するのか把握ができていない。防災に関してもう一度見直して、非常事態時のシステムを明確にすることにより、市全体の指標・方針を示していただきたい。総合防災訓練もより現実味のある訓練をするべきである。

★回答

個人情報の問題を重要視すると安全には繋がらないなどの課題が多く、行政も市民も避けてしまっているように感じている。具体的に進めるよう行政に伝える。

【行政へ送付】

○発言

中越地震の際にはビニールハウスが安全であったと聞いたが、有効に使うべきと思う。有効な対策について情報を集めることが重要である。

★回答

先日美麻地区で総合防災訓練があったが、身近にある物を利用した救護の講習が参考になった。こうした身近な訓練も必要である。

【行政へ送付】

○発言

常盤でも同日に消防団員に来ていただき、同様の訓練をしたがとても有効な訓練であった。災害時に身近な物を利用して助かったという体験談を細かく情報収集をして、それを生かすための訓練をしないと意味がない。今後も有効な防災訓練をした方がいいと感じた。

★回答

救護の講習では、AEDの使い方の中にお風呂場での処置はどうするのかなど、様々な注意点を聞いた。日常の訓練は非常に大事である。

【行政へ送付】

○発言

神城断層地震の時にけが人が出なかったのは、近所同士で家族構成やどこで寝ているのかということが共有されていたため助け合うことができた。災害時に個人情報を共有する必要性も理解できるが、自治会名簿は自治会で作成して数年で役員が変わるため、その処分が行われず流失してしまい悪用されるという危険性がある。

★回答

ご意見として承り、行政へ伝える。

【行政へ送付】

市立大町総合病院について

○発言

大町病院の産婦人科や小児科の医師をもう少し確保し充実してほしい。

★回答

	<p>全国どこでも医師不足の状況のなか確保は難しい。医師確保することも必要ではあるが、まずは大町病院が地域医療を続けていくために、立て直すことが必要である。</p> <p>【行政へ送付】</p>
その他 特記事項	